

冬休み

南っ子

耳成南小学校学校だより
2025年12月23日発行
冬休み月号



明日から冬休み!!



今日で2学期が終わります。子どもたちは、様々な行事はもちろん、毎日の学習や活動でも、571人全員がそれぞれに頑張りを見せてくれました。10日には、2学期最後の全校での取組として、「なかま集会」を行いました。耳成南小学校みんなで、たった一つしかない命・人ととのつながり・なかまの大切さを考える時間になりました。詳しい取組については、人権だより「みんなの学校」でお伝えいたしますのでご覧ください。

保護者の皆様には、学校行事をはじめ学級・学年での様々な取組にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。9日(火)～16日(火)で実施しました保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。また、お忙しい中、16日(火)～19日(金)の期間で実施させていただいた個人懇談(希望制)にも足を運んでいただきありがとうございました。重ねてお礼申し上げます。今日、あゆみを持って帰ります。「あゆみ」は、子どもたちの2学期の頑張りをお伝えする「学びのたより」です。時として、結果が数字として表れてこない時もありますが、子どもたち一人一人に、そこに至るまでの努力や頑張りがあります。お家の方から励ましは、何より子どもたちが前を向き、次に進む力となります。「あゆみ」を新しい目標を見つけ、次への成長に繋げるものにしていただければと思います。1月7日の始業式には、笑顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。どうぞ、よいお年をお迎えください。

マラソン大会 12月3日



少し肌寒い日になりましたが、予定通り8時30分、6年生からスタートしました。自分自身のファーストタイム(かけ足を始める前に計ったタイム)を超えることを目標に走りました。保護者の皆様には、朝早くから、たくさん応援に駆けつけてくださいありがとうございました。



保護者の皆様からの声援を力に、最後まで走り切ることができました。

西昇降口近くでは、耳成南幼稚園の園児の皆さんのが先生方と一緒に応援に来てください、子どもたちは、園児たちの「がんばってー！」のかわいい

い声援に元気をもらっていました。



幼稚園との交流 5年生 1日

体育館いっぱいに、24の遊びを考えコーナーを作り、幼稚園の子どもたちを一人ずつエスコートしながら遊びを楽しんでもらいました。幼稚園の子どもたちの目線になって、顔を覗き込むように話しかける様子に、小さな子を思いやる5年生の子どもたちの優しい気持ちが表れ、ほのぼのした気持ちになりました。



大なわとび



鳥をさがせ



ジョーカーはどれだ！

警察の仕事を学ぼう 3年生 11日



権原警察から、藤田さんと刈谷さんが来てください、警察官の仕事についてお話を聞きました。「警察官をされていて、大変なことは何ですか?」の質問に、「たくさんの事件事故が起こって眠る時間が取れない時は大変です。」と、また、「うれしい時は、どんな時ですか?」の質問には、「ありがとう」と言ってもらえたことで、大変励みになった。」とお話ししてくださいました。

今現在130万人の県民に対して、2500人の警察官しかいないので、県民みんなの協力が必要なこと、道路を横断するときには手を挙げてわたることや出会い頭の事故が多いので交差点では十分に注意を払い左右しっかり確認すること等、一緒に安全・安心を守っていってほしいとお話しされました。

お話の会 1年生 12日

今年度最後のお話の会は、1年生です。教室の電気を消してカーテンを閉め、ろうそくに火を付けたら・・・お話の世界へ。まどみちおさんんの「うさぎ」の詩、「ろくべえまっておよ」「子ぎつねのライオンたいじ」等、たくさんのお話に出会いました。



わらべ歌に合わせて、手遊びを楽しむ様子も見られ、楽しいひと時になりました。これを機会に、他にも楽しいお話はないかなと、本に興味を持ってもらう良い機会になればと思います。

なかま集会 10日

ふわふわことばをつかおう 1年

ふわふわ言葉を劇を交えて、伝えてくれました。ちくちく言葉をふわふわ言葉に変身させる方法や、ふわふわ言葉を使うといいことがあること等、「みんなでふわふわ言葉を使おう！」と呼びかけました。



優しさ探し 3年生

車椅子・片まひ体験で学んだこと、車椅子バスケットのキャプテンを務められた根木さんと出会い学んだことを伝えてくれました。そして、やさしさいっぱいの耳成南小学校にしていこう！と呼びかけました。



地域の方とつながっていこう 5年生

モルックを通して地域の方と交流したことから学んだつながることの大切さや自分からつながることで自分の世界が広がることを伝えてくれました。そして、「一步踏み出してみましょう！」と呼びかけました。



ボランティアさん、ありがとうございます 2年生

耳成南小学校に来てくださっている、たくさんのボランティアさんのことを紹介しました。ボランティアさんのあたたかな思いに触れ、自分たちにできることは何かについて考えたことを伝えてくれました。



きめつけてない？ それって当たり前？ 4年生

自分たちの生活を振り返り、「勝手に決めつけてしまっていることはありませんか？」と呼びかけ、職業に対する偏見のおかしさや夢も、色も、遊びも、みんなそれぞれに違つて当たり前であることを伝えてくれました。



小さな一步がつくる 大きな平和 6年生

平和学習で学んだこと、広島へ行って学んだことを伝えてくれました。そして、「今ある平和に感謝しよう。」「ありがとう、大丈夫等、ひと言を大事にする。」「個性を大切にし、困っている人がいたら声をかける。」等、自分たちがこれからしようと思うことを考え伝えてくれました。



たぬきの糸車 1年生 15日

子ども総合支援センターからゲストティーチャーをお招きし、国語科で学習した「たぬきの糸車」の劇を鑑賞しました。劇中曲が流れると、自然と「キークルクルくるりんこ・・・」と歌いだし、お話の世界に入り込んでいました。劇が終わるとよっぽど楽しかったのか、アンコールの声も。劇の後には、劇に出てきた「板戸」や「障子」などの昔の道具を紹介してもらいました。また、自分たちが育てた綿のがどのようにして糸になるのか、綿繰り機で綿のみから種を取り除き、糸車で糸をつむぐ様子を見せてもらいました。



国際交流 2年生 18日



JICA（国際協力機構）から、中国の河北省出身の陸盈潼（ルー イントン）さんをお招きし、国旗や人口、たくさんの民族が共に暮らしていること等から始まり、子どもたちに身近な歌や食べ物、小学校の様子を教えてもらいました。中国の小学校は9月が入学式で、時間割には目のマッサージの時間が1日2回あること。



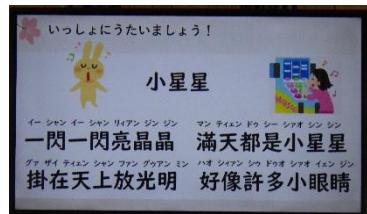
中国の子どもたちの 好きなおやつ

やお昼寝の時間のある学校もあると聞いて驚いていました。

また、毎日下校するときにはお家の人が迎えに来てくれると言っていた「いいな～。」、逆に、運動会にはお家の人は見に来ませんと聞いて「かわいそう～。」と自分たちと比べ、気持ちをつぶやきながら聞いていました。好きな遊びがドッジボールだったり、好きなゲームがスイッチだったりと同じところもあり、親しみを持って聞いていました。

日本でも有名な歌「きらきら星」を中国語で歌いました。初めての中国語でしたが、体を揺らしながら上手に歌っていました。最後に、挨拶を教えてもらいました。おはようは、「ザオ シャン ハオ」、こんにちはは、「ニイ ハオ」、こんばんはは、「ワン シャン ハオ」・・・声に出して一緒に挨拶をしました。

中国の小学生のくらしを聞いて、お隣の国、中国を感じる時間になりました。



小星星 きらきら星